



大府から  
1時間半で!



# 自然満喫 お手軽キャンプ!

作手高原に位置する、大府市野外教育センター。バンガローに宿泊し、気軽に山の中でのキャンプを楽しむことができます。木々や小川、星に囲まれる週末を過ごしませんか?





# 行ってみよう! 野外教育センター!



夏の暑さから逃れ、高原で涼しいひと時を過ごしませんか。

毎年市内小学5年生が野外教育で利用する施設ですが、大府市やその周辺(知多地域)に在住・在勤の方であれば、年齢を問わず利用することができます。利用できる期間は6月から9月末まで(7月21日から8月10日を除く)。



新城市の西部、作手高原に位置する大府市野外教育センター。大府から車で約1時間半のドライブで、きれいな空気に豊かな水、木々に囲まれた自然を満喫することができます。



▼住所 新城市作手高里字保塚沢12  
アクセス

●車で  
東海環状自動車道(豊田松平インター)下車、国道301号線で新城方面へ。田原交差点を南方向へ右折し、約10分。



## 申し込み

宿泊予定日の7日前(土日祝日の場合は直前の開庁日)までに、料金を添えて学校教育課へ。

空き情報は、あいち共同利用型施設予約システムで確認することができます。

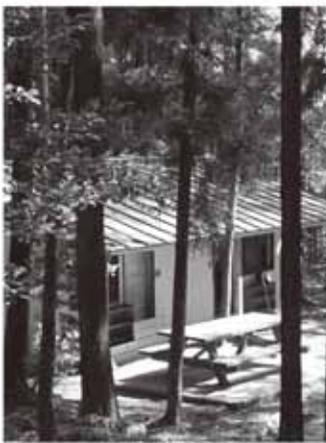
### 料金

バンガロー(1室1泊) 1190円

- ▶利用できる人 大府市・半田市・常滑市・東海市・知多市・阿久比町・東浦町・南知多町・美浜町・武豊町に在住・在勤する方およびその家族
- ▶利用時間 宿泊日の午後1時から翌日の午前10時まで
- ▶施設内容 バンガロー(11棟22室)・炊事場(3ヶ所)・広場・シャワー室・トイレ
- ▶レンタル(無料) 調理道具(包丁・まな板・飯ごう・鍋・しゃもじ・玉杓子・ざる・ボール・やかん・たわし)・まき少々



# しっかり食べて ぐっすり眠ろう！



木立の中に点在するバンガロー。2室で1棟になっています。裏に広がる森からは、鳥の鳴き声や風の音、虫の声などがぐっと近くに聞こえてきます。朝はたぐさんの鳥の鳴き声で目が覚めるかも。

広々、快適。ゆったりくまぐま。

気になる！  
バンガロー



標高が高いところなので、夜は寒くなります。寝袋や毛布などを準備して、温かくしてお休みください。



部屋は杉の間伐材が豊富に使われ、あたたかい雰囲気です。1室は約10畳の広さで、室内には照明もついているので、夜や雨の日も快適に、広々と過ごすことができますよ。  
一日遊んでぐっすり眠ろう。あなたはバンガローでどんな夢を見たいですか。



バンガローの前には、大きなテーブルと椅子が設置されています。空の下でみんなと作って食べる食事は、豪華でなくてもおいしいもの。

キャンプのお楽しみ、外ごはん!

はずせない!  
アウトドアめし!



食器や調味料を  
お忘れなく



炊事場で使うのは、炭やまき。簡単に火が着かなくて手こずるのも楽しくて、みんなが笑顔になること間違いなし。日が暮れると真っ暗になってしまつので、それまでに食事を終えることができるよう、早めに取り掛かりましょう。まきは、センターの職員が準備していますが、これも大切な燃料。大量使用はご遠慮ください。



おいしいご飯が食べたい!



## チャレンジ! 飯ごう炊さん!

炊飯器のご飯とは、一味違う、まきで炊くごはんにチャレンジ! 手順とコツをお伝えします。洗ったお米・お米と同量の水を飯ごうに入れたら、さあ、スタートです!



● 新聞紙(丸めたもの、ねじったもの)・炭・まきを準備



● 炭を並べた上に新聞を置き、火を着けます。



おすすめ燃料



● その上に、まきを山の形になるように置いていきます。

火が落ち着いたら  
炊飯開始!



● 網をセットし、飯ごうを置き15~20分待ちます。



● 中を見て米に芯がなければ、ひっくり返して蒸らします。



炊きあがり〜っ!



# 自然の中で リフレッシュ!

深呼吸したくなる!  
森の中を散歩



朝、目が覚めたら、外に出て散策路を歩いてみてはいかがでしょう。木々に囲まれた静かな林の中で聞こえてくるのは、小川のせせらぎと鳥の鳴き声。ゆっくりと時間の流れるひとときは、体を内面から元気にしてくれます。

散策路はバンガローの区画と離れているので、動物が現れることもありません。リスが見られることもあるそうですよ。かわいい草花や川の中の小さな魚たちなど、さまざまな生き物に出会うことができるのも、キャンプの楽しみですね。



場内にはきれいな小川がたくさん流れています。せせらぎに癒されるのももちろん、夏には水遊びをすることもできます。  
おいしい空気を体いっぱい吸い込んで、心も体もリフレッシュ。楽しい思い出をたくさん作ってください。

## 夜は 宇宙旅行気分

満点の星が出迎えてくれるキャンプ場の夜。仰向けに寝て空を見ていると、吸い込まれそうな気分になりますよ。

## キャンプ持ちものリスト

- 食材(翌朝の食事も)
- 調味料
- 飲み物
- クーラーボックス
- 食器類一式
- ふきん・ぞうきん
- 新聞紙
- ごみ袋
- 食器洗い用品
- 軍手・うちわ
- 寝具(寝袋・毛布など)
- 着替え・宿泊用品
- タオル
- 虫よけ・薬類
- 懐中電灯
- 防寒具・雨がっぱ
- ラップ・アルミホイル
- あると便利**
- カセットコンロ
- ランタン
- ひも・はさみ



# ちょっとドライブ 帰り道も楽しもう!

キャンプ場から車で約6分。  
食材や炭などを買うことも  
できます。

## 道の駅 つくで手づくり村

☎0536(37)2772

地元で採れた農畜産物とその加工品などを販売  
しています。五平餅やニジマスの炭火焼きなど、  
旬の素材を使った料理も楽しむことができます。

さまざまな手作り体験もあり、木工や手芸、郷  
土料理作りやトマトのもぎ取りなどをすることが  
できます。



## 鮎やな場(広見ヤナ)

☎0536(36)0201

6月末から11月にか  
け、鮎のつかみ取りや  
水遊びができます。ま  
た、鮎の塩焼きなどの  
鮎料理を味わうことも  
でき、家族連れに人気  
です。



ひ来てくださーい!

夏でもクーラーのいらぬさわやかな気候も魅力の一つ。山の日差しは強いのですが、木陰に入るとひんやりして、快適な涼しさが味わえます。

こんな魅力たっぷりのセンターにぜひ来てくださーい!

ぼっくりを食べた跡のGUP。森の中を散策するときに、ぜひ見つけてほしいものは「森のエビフライ」!これは、ニホンリスがマツカサ(松ぼっくり)を食べた跡のGUP。

新城市の花であるササユリや、おいしいバライチゴなどをすぐそこに見られ、シカやイノシシ、ニホンザル、タヌキ、キツネ、リスなどに出会うこともあるかもしれません。森の中ではオニヤンマが悠々と飛び、水辺にはイトトンボが羽を休めています。水の中のぞくとサワガニやドジョウ、川魚なども見ることが出来ます。

野外教育センターの魅力は何と言っても豊かな自然。空気のおいしさを一番に感じていただけるでしょう。さらにここは、貴重な動植物の宝庫でもあります。



野外教育センター  
管理人  
権田 成将さん

魅力あふれる自然に会いに来て